

No.29

熊

広報

平成 19 年 10 月 1 日  
 熊地区広報発行委員会  
 発行責任者  
 熊地区長 深谷 明央  
 公民館長 佐藤 正道

平成十九年度

「熊地区敬老会」開催さる

9月8日(土)に熊地区敬老会が開催された。敬老会の招待者(75歳以上)は昨年より7名増えて三三四名。

当日は残暑の中、早朝より続々と熊市民館を訪れ、うち、一二八名が受付して記念品を受け取られ、敬老会に出席された。

式典は10時に始まり、開会あいさつ、物故者への黙とう、大村代議士・酒井県議の祝辞、竹中市長の挨拶のあと、市長から米寿の方ひとり一人にお祝い品が手渡された。その後、昼食を交えて、子供万燈と太鼓、東中の吹奏楽、詩吟・民踊愛好会などの余興が催された。



来館して挨拶する竹中市長 ↓

踊愛好会などの余興が催された。或る受賞者は「市長から手渡して記念品ももらった」と感激していた。

平成19年度熊地区敬老会祝い品



来賓の祝辞 ↑

お祝いのことば

刈谷市長 竹中良則

本日熊地区の皆様が長寿を祝福し、敬老会を開催されるにあたり、一言お祝いを申し上げます。

地区の皆様方には、日頃から高齢者福祉行政にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。また、本日はかくも盛大に敬老会を地区主催により開催されましたことは、大変喜ばしいことです。

さて、本日お祝いを受けられる皆様方は、永年にわたり社会の発展に寄与され、今日の郷土の繁栄と活力ある社会をお築きになりました。

ここに、改めて敬意を表するとともに、「長寿を心からお祝い申し上げます。皆様もご存じのとおり、我が国の平均寿命は、男性が79歳、女性が85歳となり男女ともに世界最高水準の長寿国であります。

刈谷市の敬老会でお祝いを受けられ

る方は75歳以上が八七七三名、数えて百歳以上が27名お見えになられ、中でも井ヶ谷町の女性が108歳で最高齢者でございます。

このように多くの皆様は長寿を喜び、いきいきとお元気で過ごしていただいている社会こそ、私どもが目標としている長寿社会であり、これからも「元気で幸せのあるまちづくり」の推進に尽力してまいりたいと考えております。

本市におきましては、今年度、高齢者の皆さんの生きがいと健康管理の場であります「一ツ木福祉センター」に介護予防機器を導入するなど、福祉施設の充実はもとより、総合運動公園内に新体育館「ウイングアリーナ刈谷」をオープンいたしました。この施設には、主競技場の他に、プールやトレーニングルームなどを完備していますので、健康の維持や増進のために高齢者をはじめ市民の方に大いに利用していただくことを期待しております。

今後、本市といたしましては、「安心と安全の確保されたまちづくり」をめざして、高齢者・障害者の方が地域の中で、安心して暮らすことができる環境の整備に努めてまいります。

最後になりましたが、皆様の益々の健康を祈念いたしまして本日のお祝いのごとばとさせていただきます。

敬老いんたびゅー

佐藤春夫様(八幡町三丁目)88歳今年米寿を迎えられ、敬老会では77歳と88歳の方を代表して記念品を受けられました。また受賞者の代表として立派な謝辞を述べられました。

佐藤さんは、昭和11年より終戦まで豊田自動織機に勤務し、終戦後、鉄工所を興され、戦後の大不況下では大変な苦勞をされたそうです。現在の経済の基礎である高度成長期を支えられた方です。2男2女のご子息に恵まれ、昨年まで現役で鉄工所のお仕事をされていたそうです。



公民館長と歓談の佐藤さん(右)

健康の秘訣はと尋ねましたら、食事は腹八分で、好き嫌いなしとのこと。お酒はビールで週二本ぐらいだそうです。最近、熊野神社境内を歩き、体操するのを日課とし、お医者さんの息子さん宅を二ヶ月に一度ぐらい訪れて、ご自分の健診とお孫さんの成長を見守られているとのこと。趣味は、テレビで野球や大相撲を観戦したり、年三回ぐらい息子さん達と旅行されることだそうです。

これからも健康で楽しく、今後もこの敬老会へ参加され、長寿番付の正横綱を確保できる様に頑張ってください。

(公民館主事 深谷 幸雄 記)

# 敬老会にあたって

熊地区長 深谷 明央

私は今年四月より熊地区の地区長を担当させていただいています。

日頃は、皆様方には地区の活動に多大なご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

本日は熊地区敬老会の開催にあたり、ご多用の中、ご来賓の方々をはじめ、多数のご参加をいただき誠にありがとうございます。

こうして皆様方のお元気なお顔を拝見させていただく事が出来て、大変嬉しく思います。

ご長寿を心からお祝い申し上げます。今日の熊地区、そして今日の日本が、ございますのも皆様方の長年のご努力と



地区長のあいさつ↑

ご苦勞のお陰と信じております。

熊地区の最高齢者は宝町の97歳の女性で、日常生活では新聞も読まれ、とても元氣だとお聞きしています。

そこで、私自身が日頃、高齢で健康で元氣な方達を見て、感じた点を述べさせていただきますと、その特徴が3点あります。

☆ 毎日自分の好きなことをなさっている人、趣味がある人たちです。

☆ おしゃべりが好きな人、家族・友人そしていろいろな会合に参加して、コミニケーションを図っている人。

☆ 年齢を気にしない人、年齢を感じさせない人、元氣で若さを感じさせている人です。

以上が私自身が最近感じた例です。勿論、元氣な方々のお話ですので、少しでも参考になれば幸いです。

最後になりましたが、皆様方の益々のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます、私のご挨拶とさせていただきます。

本日はありがとうございます。

## 万燈祭りに参加

猛暑の中、7月28日(土)に天下の奇祭刈谷万燈祭り「新楽」に豊田自動織機と熊地区が合同参加。

地区参加者(地区委員、地区委員OB、公民館、婦人会、子ども会、神社総代

会、パトロール隊員、なでしこ会、お囃子)は一五六名。

午後1時に刈谷白米倉庫前を出発、行列は高張りを先頭に、万燈、子ども万燈、お囃子の順に歩く。山車を引いて太鼓、笛の音に合わせ、勇壮な万燈の舞を披露しながら熊町内曳きで練り歩いた。まさに熊地区は万燈一色で勢いづいた。



織機体育館前で氣勢をあげていざ出陣↑

その後、織機体育館前に、参加者総勢四〇〇人が勢ぞろいし、午後3時に出発して刈谷市内を行

進した。午後8時に東陽町で7町(新栄町、銀座、広小路、司町、寺横、東陽町、広小路5組)と、企業と住民の3グループ(織機・熊地区、デンソー・桜区、アイシン・大手町・寿町)が集合して、万燈の一斉舞を披露した。歩道は観客で超満員、歓声もあがり、ずらり並んだ万燈は壮観な夜景を映し出していた。

終了したのは午後9時過ぎ。参加者の皆様方大変お疲れ様でした。

## 万燈祭り

六年 三浦 康弘

万燈祭りは七月二十九日・三十日に行いました。ぼくは、三年生からこの祭りに参加しています。毎年七月になると太鼓や笛の練習が始まります。はじめはうまくたけませんでした。大人の人たちが一生けんめい教えてくれたので早く覚えられました。ぼくのとこの熊地区は、いつもたくさんの方が参加します。子どもも多く、太鼓を叩いたたかしてくれれます。ぼくも、手に豆ができるのでテープをまいてたたきました。夜は万燈に灯りがつきとてもきれいです。そしてみんな「わっしょい、わっしょい」といながら踊ります。ぼくも友達とみんな肩を組みながら踊りました。とても楽しかったです。笛や太鼓に合わせて、大きな万燈が踊るととてもすごくて、外国の人は写真を撮りたいといっていました。万燈祭りに参加して、友達がいっぱいできたし、万燈作りにも参加できていっぱい思い出ができました。これからも万燈祭りを続けていきたいです。

## 婦人会よりお礼とご報告

☆「青少年健全育成事業」及び「ハンセン病・結核患者の支援」募金

合計 一〇八、五八一円

☆ ひかりの家のバザー援助

ご協力ありがとうございました。

### 夏休みラジオ体操

7月21日～31日、熊野公園で、子ども会による夏休みのラジオ体操が行われ、雨天を除く8日間で延べ一三五二名の児童たちが参加した。



熊野公園で→

### 「ラジオ体操そう」

二年 かわばた きんたかなつ休みになって、7月二十一日から七月三十一日まで、ラジオ体操そうがありました。六時半からはじまるから、早おきをしないといけないけど、ぼくはがんばって、ぜんぶハンコをもらいました。雨の日が3日間あって、お休みになってちよっとさんねんでした。早おきして体操そうすると、目がパツパツするので3年になってもがんばります。

生い茂っていた市民館東の緑地帯は地区委員や公民館役員の手で剪定が行われ、明るくスッキリした。また、和室の障子と欄間は婦人会・子ども会により新しく張り替えられた。

(東側より見た市民館)



### 夏祭りを終えて

婦人会会長 杉浦すみ子

8月2日・3日の両日、夏祭りが開催されました。台風で心配された雨と風も夜には上がり、沢山のご参加を頂きました。

7月の毎週金曜日19時から21時までの盆踊り練習には、お忙しい中多くの方々に参加していただきました。又、ご指導いただきました民踊愛好会の皆様には、心からお礼申し上げます。当日は太鼓チームの勇壮な音に盛り上がり、新曲を含む8曲を皆さんと共に楽しく踊ることができました。

婦人会の一大行事である夏祭りを無事終えることが出来たのは、皆様方のご協力とご支援のお陰と婦人会一同心より感謝しております。

又会場の設営から運営までご協力下さった各方面の方々、本当にありがとうございました。



「ワクワケ一本釣り」やりたいよー！↑



太鼓の音も勇壮に↑



大きな輪になって盆踊り↑

### 夏祭りの思い出

六年 山田 卓治

八月二日・三日に熊野公園で夏祭りをやりました。ぼくは、盆踊りの太鼓をたたきました。ぼくは、四年生から、太鼓に参加してきました。ぼくの今までの思い出は、いっぱいあります。まずは、刈谷おんどや刈谷よいとこ、しんちゃんおんどなどの曲を全部たたくけるようになったことです。あとは、友達が増えたことです。新しい人や先生といっしょにしゃべれて良かったと思います。

楽しかった思い出は、友達といっしょにたたくことです。交互にたたくときが一番楽しいです。もうひとつは、先生がスパイダーマンのかっこうをして、たいこを飛んだことです。ぼくはそんなことをしたのは初めて見たので、びっくりしました。先生がくれた写真はすごくうれしくて良かったです。今は六年生だけど中学生になっても盆踊りを続けたいです。

### 児童体育大会

8月25日(土)アイシン精機体育館で、子ども会すもう大会が開かれました。

左記のようなすまわしい成績を納めることができました。

ご指導くださったコーチの方々、

選手皆さん、本当にお疲れ様でした。



団体戦優勝の熊Aチーム↑

- 《団体戦》 優勝 熊Aチーム
- 《個人戦》 一・二年生の部



- 準優勝 小林 樹 (二年生)
- 準優勝 栗本 啓貴 (四年生)
- 優勝 野々山 朋季 (五年生)
- 優勝 小塚 文美子 (六年生)
- 女子の部

# 手塚さくらん大会 山塚直久

ぼくは、一年生から毎年すもう大会へ出ています。今年初めて団体戦で一勝できました。とてもうれしかったです。団体戦は、みんなががんばってくれたので、たくさん試合ができてよかったです。チームは敗れたけれど、熊地区が四連勝できてうれしかったです。来年は、メダルをもらえるようにがんばりたいです。

## 熊野神社よりお知らせ

熊野神社総代会会長 井上 直之  
日頃は熊野神社に対して「ご支援・ご協力を賜りありがとうございます。」

☆10月14日(日)に秋の大祭を行います。15時の花火3発の号砲を合図に、厄年の方々による餅投げがスタートします。皆様方の多数のご参拝をお待ちしております。  
尚、新たな取り組みとして、今回より「おみくじ」を実施いたしますので運試しをどうぞ。

☆11月20日(火)には伊勢神宮参拝ツアーを計画しており、後日、参加者を募りますので、多数のご参加を願います。

## 老社会便り

☆社会奉仕の一環として、熊野神社前庭の植木の剪定を6月10日(日)に実施しました。秋の大祭前にも実施します。

☆6月18日〜19日にTVの大河ドラマ風林火山をテーマとした一泊旅行を行い、長野県松本市にある美ヶ原温泉で46名の全員が親交を温めました。  
☆7月7日(土)「熊の古道」歩く会を実施し、参加者20名、昔を尋ねて新しい発見があり大好評でした。第2回は10月26日(金)に旧萩田地区を中心に歩きます。

☆8月6日(月)ひまわりでの一日研修は24名の参加者がありました。

☆会員相互のより密接な交流をはかるため、同好会活動を開始しました。現在は郷土史研究会、ギターで唄う、鉄道旅行、ウォーキング、ランドゴルフ、囲碁将棋などが活動しています。また、新しい同好会も企画される予定です。会員外の参加を歓迎します。

### 《クイズ》

- 写真の石碑はどこにあるでしょうか  
①熊野神社 ②琴ひき松のところ  
③安養寺 (解答は次回の広報です)



↑「熊村舟つき場跡」石碑

## 防災訓練の開催

熊地区自主防災会の防災訓練を

8月26日午前9時半〜12時まで熊市民館で実施した。

参加者は自主防災会組織メンバー50名とパトロール隊員、などしこの会の方々も参加し総勢70名でした。



人形を相手にAEDの実習

訓練内容は

- ☆AED(自動体外式除細動器)の取り扱い説明及び実践指導(織機健康管理室田村忠様)
- ☆防災ビデオ
- ☆消火訓練(消火器等の取扱い方)
- ☆救出救護訓練(救助器具の取扱い、三角巾法、搬送法)
- ☆給食給水訓練(非常食の炊き出し及び配給)



全員に三角巾が配られ

『天災は忘れた頃にやってくる』の言葉があるように、熊地区の皆様が防災意識を高めるために防災訓練を実施しました。参加者全員が真剣に訓練に取り組み、質疑応答もあり、有意義な防災訓

練だったと思います。いざというとき冷静な判断で防災活動ができることを願っています。今後は、機会あるごとに各種の防災訓練を企画してまいります。

なでしこ会れんらくちよう

大霜 允子

熊地区の皆様お元気ですか！暑さ厳しかった夏も、どうやら過ぎたかの様な今日この頃です。

☆9月7日の社会福祉協議会 行事は、台風9号の接近で、中止せざるを得なくなり、大変残念でした。参加を予定の皆様、又ご指導予定の民踊愛好会の皆様にはご協力感謝いたします。又の機会にはよろしくお願ひします。

☆10月12日(金)は、月例なごやかサロンを予定しています。

☆10月14日(日)は、(福祉・健康フェスティバル2007)駆けつけボランティアとして 参加します。

私共なでしこ会一同は、地域行事に参加して、住みよい、明るい、熊地区をアピールして行きたいと思ひます。

### 編集後記

例年、この時期は万燈祭り、夏祭り、敬老会、子ども会行事など、貴重な記事が多く寄せられる。編集者に添削する技量がないばかりに、割愛しなければならぬ……残念！。次号は工夫して、文化展、秋祭り、歳末行事を特集します。